

## CU三多摩ニュース No.16

2016.10.20 編集人 宮本 一  
コミュニティユニオン東京三多摩協議会  
〒185-8703 国分寺市光町 1-40-12  
北多摩西教育会館内  
☎fax 042-571-1166/090-2247-1166  
email cu3tama@abeam.ocn.ne.jp

### 秋の組織拡大開始で

#### 本部 1000 人、三多摩 200 人必ず

暑い夏も終わり、実りの秋を迎えました。が、「一人でも加入できる地域ユニオン」としてのCU東京は、9月から組織拡大月間を開始しました。CU東京は9月25日段階で950人を超し、いよいよ1000人の大台達成へ秒読み段階です。

三多摩協議会は、本部の拡大月間に呼応しこの秋に50人以上を増やし、「安定した200人組織を必ずつくる」決意をしています（三宅書記長が本部総決起集会で決意表明）。

協議会を立ち上げて1年4ヶ月。持ち込まれた労働相談は25件超、解決率も高まり、多くの組合員に感謝されています。まさに働く仲間の「駆け込み寺」としての機能を発揮しており、既存組合の役員から「協力組合員」（月1,000円）の申し出も少なからず出ています。

CU本部は12月10日に「1000人達成の記念集会」を予定しています。三多摩は10月30日（日）小金井公園でバーベキュー交流を行い、一気に200人達成へ飛躍を勝ち取る意思統一を行います。

多くの仲間、未加入の方もお誘いして大いに呑み、語り合い、そして拡大成功へ実りの秋としていきましょう。

#### CU三多摩バーベキュー交流

10月30日（日）11時～  
小金井公園東側「ユウカリ広場」  
（JR東小金井駅北口バス又は徒歩）  
会費 1000円・差し入れ歓迎  
（労働相談でご加入の方はご招待です）

### 盛況—きよせ平和と健康まつり

CUアピール  
模擬店好評!



9月25日（日）、中央公園において「きよせ平和と健康まつり」が開かれ、約800人が参加。CU三多摩が模擬店を出店し、多くの参加者に組合をアピールしました。

久々の日光が燦々と降り注ぐ中で開催された祭り。CU三多摩は、大江副委員長が朝の3時まで掛かって料理した、おでんもどき（煮卵、鶏手羽元、大根煮）とポップコーン、ビール、ラムネを販売、「1人でも入れるコミュニティユニオンCU東京」を宣伝しました。

あわせて冤罪事件である「北陵クリニック」の再審署名を訴えました。売り上げはマアマアというところ。祭りを大いに楽しんだ1日でした。（小野塚記）

最低賃金932円を宣伝

CU三多摩、JR立川駅で

十月1日より東京の最低賃金は時給932円となりました。十月十九日（水）、立川駅北口においてCU三多摩組合員7人が市民にアピール。用意した最賃チラシ入りティッシュがあつという間に配りきり、関心の高さを表しました。通りかかった知り合いの女性が「頑張ってますね、若い人の労働環境が悪いと聞いてますので、良くするために組合活動に期待しています」と激励を受け、終了後駅前居酒屋で打ち上げとなった。

## 安保法制＝戦争法一周年

### 国会前集会で廃止を要求

南スーダンへ重装備した自衛隊派遣が迫っています。9月19日は安保法制＝戦争法の強行成立一周年、国会正門前集会には総がかり実行委員会が主催する2万3千人が降りしきる雨の中、力強く抗議のコールを上げました。

合言葉は「あ・き・ら・め・な・い」です。今回、正門前歩道のブースが大変狭くなり、公園は参加者で溢れました。警察が執拗に参加者を「ただちに動いて下さい」等と威嚇妨害してきます。

CU三多摩の旗は雨でビショ濡れでしたが、「戦争反対！命が大事」と怒りのコールを上げ続けました。（尼崎記）



人との交流で復興支援)は9月24日・25日に木口さんが参加、地元紙の河北新報に紹介されました。高低差467mの厳しい道路を走り抜ける体力が要求されます。木口さんは、自転車で走っていると沢山の人が道

に出て、「頑張れよ」と旗を振ってくれる人、窓から叫んでくれる子どもたちの声援は嬉しい。「ありがとうね」と言って下さる人、本当に涙が出そうになります。地元の人たちの声援に支えられ、今年も無事完走出来ました。「忘れない！今年も来たよ」これが、今年僕がつけたゼッケンでした。

## オスプレイ横田配備許さない！

### 声あげよう、市民集会に参加



オスプレイの横田配備を許さない！沖縄とともに声を上げよう、市民交流集会が10月8日(土)福生市民会館で開催され、CU三多摩から数人が参加しました。沖縄の新聞社に密着取材した迫真のドキュメンタリーDVDは、東京では放映されない映像が流され、県民の願いと心に寄り添う取材記事、米軍基地の現実が映し出され感動しました。「沖縄は今何を発信し続けているか」新垣毅氏(琉球新報)のお話、エイサー上演、横田基地の現状とたたかひの報告。戦争と結びつく米軍基地、オスプレイの爆音許さずの思いを強くした集会でした。

木口さん(CU三多摩書記次長)

### 復興支援のツール・ド・三陸、激走

100台の自転車で激走する「ツール・ド・三陸サイクリングチャレンジ2016」(五回目、環境に優しい自転車で被災地を走り、地元の

## 沖縄辺野古、そして高江へ

### 多摩稲城労連・渡辺基さんの手記(一部略)

辺野古、そして高江のたたかひを知るために、沖縄に行きました(8/17・18)。米軍基地は沖縄にとって不利益でしかない。そのことを首都東京に米軍横田基地をもつ地域に住んでいる自分の、なんとなくの思いを確信にするためにも沖縄に行こうと即決。

初日は対馬丸記念館や美ら海水族館を見学、翌日の早朝に高江のN1ゲートまで行き、座り込みをやっていた4人の地域の方と話をしました。印象的だったのは「東京にも横田基地がある、きっと東京も連帯できる」ということを語っていたことです。

非常にあたり前のことのように聞こえますが、重みを感じました。「米軍基地をなくしてこう！」新たな思いを感じながら名護・辺野古に向かいました。ここにも座り込みの方々が。感動したのは「日野市民9条の会」のぼり旗が立っていたこと、全国からの連帯を感じました。

24時間15分の滞在でしたがいい経験でした。これからも沖縄へ行って連帯を深め、米軍基地撤去(横田も沖縄も)、安保法制廃止で平和な日本、戦争のない日本と世界へ努力していきたい。

次回のCU三多摩執行委員会日程

11月13日(日)14時 国分寺労政会館

◆忘れないで下さい。